

# 金沢大学国際基幹教育院外国語教育系・外国語教育部門 2016年度活動記録

## ■活動日誌

- 4月5・6日 初習言語履修相談会
- 6月 金沢大学公開講座「各国シリーズ くらしの文化」(全5回)
- 6月 ドイツ語検定試験直前対策相談会(全5回)
- 6月 フランス語検定模擬試験(全4回)
- 6月27日 中国語検定模擬試験
- 6月26日 第89回中国語検定試験
- 6月28日 第1回FD研究会「EAPコース研究会——EAPI/EAPII振り返り会」
- 6月～7月 ランチョンセミナー「外国语學習週間」(全9回)
- 7月7日 海外留学フェア
- 7月14日 第2回FD研究会「英語學習アドバイザープログラム：現状とこれから」
- 7月16日 第1回IELTS学内実施
- 8月9・10日 オープンキャンパス「留学・語学研修コーナー」
- 9月 TOEIC夏季集中講座(全4回)
- 9月 IELTS集中講座(全2回)
- 9月24日 第2回IELTS学内実施
- 11月 GS言語科目授業参観月間
- 11月 フランス語検定模擬試験(全2回)
- 11月 冬季ドイツ語検定試験対策講座(全2回)
- 11月15日 第3回FD研究会「授業ポートフォリオ・ワークショップ」
- 11月27日 第90回中国語検定試験
- 12月2日 第4回FD研究会「新潟大学の初修外国语の現状と展望」
- 12月4日 冬季ドイツ語技能検定試験
- 12～1月 初習言語アワー(各言語1回)
- 1月7日 第3回IELTS学内実施
- 2月20日 第5回FD研究会「EAPコース研究会——EAPIII/EAPIV振り返り会」
- 2月21日 第6回FD研究会「『教養主義』没落時代の外国语教育」
- 2～3月 TOEIC春季集中講座(全2回)
- 3月18日 第4回IELTS学内実施

## ■FD研究会

第1回 6月28日 「EAPコース研究会—EAPI/EAP II振り返り会」(参加人数:20名)



最初にEAPIとEAPIIの授業実践報告が2つずつあり、その後質疑応答や補足説明、参加教員各自の授業実践の紹介や、シラバスに関する意見交換が行われた。授業のしかたや、成績評価に関する問題を共有できた。教科書の内容や使い方についての意見も出され、継続的にシラバスや共通教材の検討をする際の参考となる研究会であった。

第2回 7月14日 「英語学習アドバイザープログラム:現状とこれから」(参加人数:24名)

講師: 西嶋愉悦 (外国語教育系准教授)

小林佳奈子 (アルク教育社英語学習アドバイザー)

開始から1年が経過した英語学習アドバイザープログラムの取り組みについて、昨年度の成果、今年度のプログラム内容と現状について報告があり、この事業によって学生の成績が着実に伸びていることが明らかとなった。



第3回 11月15日 「授業ポートフォリオ・ワークショップ」(参加人数:英語13名、初習言語7名)



授業ポートフォリオは、教員が自身の授業を可視化して効果的に自分の授業を振り返るためのものだが、教員が互いの授業実践を客観的に比較し、各自のコース全体のFDに活用することもできる。本研究会では、英語教員と初習言語教員が別個に集まり、それぞれ授業ポートフォリオを実際に作成したのち、互いの授業実践の記録を共有しつつ意見交換を行った。来年度のシラバス作成にも役立つと思われる。

#### 第4回 12月2日 「新潟大学の初修外国語の現状と展望」(参加人数:13名)

講師：番場俊（新潟大学人文社会・教育科学系教授／教育・学生支援機構グローバル教育センター初修外国語部門長）

アンニヤ・ホップ（新潟大学教育・学生支援機構グローバル教育センター准教授）



独自の先端的な初修外国語カリキュラムを実施し、文科省「特色ある大学教育支援プログラム」(H19)にも採択された新潟大学から、お二人の先生を招いてお話をうかがった。番場先生は、「特色ある外国語教育」の趣旨やカリキュラム設計・運営の観点から新潟大学の大胆な取り組みを紹介してくださり、ホップ先生は、カリキュラムのなかでも特に評価の高いドイツ語の楽しい授業実践を披露してくださった。本学で初習言語科目を充実させていくうえでも励ましとなる講演だった。

#### 第5回 2月20日 「EAPコース研究会——EAPIII/EAPIV振り返り会」(参加人数:20人)

最初にEAPIIIとEAPIVの授業実践報告が2つずつあり、その後質疑応答や授業ポートフォリオの作成、ポートフォリオをもとにしたディスカッションを行った。EAPIIIとEAPIVのシラバスについて、活発な議論が行われ、特に成績評価にかかる作文の提出回数や、成績評価の割合について、意見交換があり、シラバス修正の検討が提案された。

#### 第6回 2月21日 「『教養主義』没落時代の外国語教育」(参加人数:19人)

講師：矢淵孝良（外国语教育系教授）

金沢大学で中国語教育を担当して32年、2017年3月で定年退職となる矢淵先生が、最終講義に代えて、ご自身の経験を踏まえつつこれまでの外国語教育の課題についてお話くださいました。かつての教養主義的な外国语学習の再興は難しいが、学生間の対話や議論をしっかりと授業に組み込んで、新しい教養主義を生み出していくべきだ、そして授業においてもっとも大切な教師の情熱を十分発揮できる環境づくりが必要だ、という教育の根幹にかかる提言を残してくださいました。出席者は、活発な質疑応答を行うとともに、矢淵先生の退官を惜しみました。



## ■教育開発事業

### ■GS 言語科目授業参観

11月7日から25日まで、EAPコース135クラスとTOEIC準備コース78クラスの計213クラスを、本学教員と石川県高等学校英語教員に公開した。16クラスにのべ22名の参観者があり、複数クラスを少しづつ参観した人も2名いた（内訳は本学教員17名、高校教員3名、非常勤講師1名）。部門内GS言語科目担当者は時間割上相互参観できなかつたが、部門外のEAP担当者にはEAPコース長等の授業を年度を通して公開し、9つの授業にのべ10名の参観者があつた。

### ■EAP 教育企画部

EAPシラバスに関するEAP担当教員へのアンケートを行い、委員を除く29名中12名より回答を得た。また、第3回FD研究会に参加していない教員へ授業ポートフォリオの作成を依頼し、20コースのポートフォリオが提出された。FD研究会での議論や、これらの資料を基にEAPシラバスの修正を行い、教員用マニュアルを作成して新シラバスを周知した。また、新年度初回の授業説明時に配布する学生用EAPリーフレットも作成した。

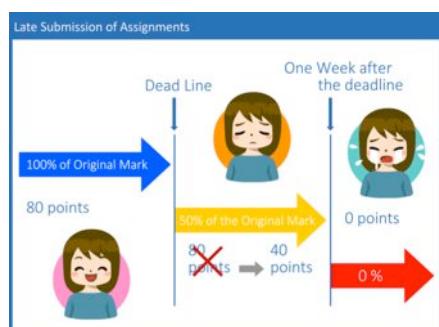
### ■成績の分布に関する予備研究

EAP教育企画部では、第1クオータと第2クオータのEAPの成績分布と教員間の成績のばらつきについて調べた。その結果、EAPIでは全体として正規分布をもとに示したガイドラインに近い分布をしているものの、教員間でバラつきがあり、EAPIIの成績は全体的にガイドラインより高い評価であったことが分かった。また、教員への聞き取り調査等により、教員間の成績のバラつきの要因をいくつか特定し、調査結果を部局内の紀要に掲載した。

## ■競争的資金による事業

### ■金沢大学教育改革GP

金沢大学教育改革GPにより、GS言語科目の案内ビデオ教材を作成した。昨年の英語担当教員用の英語教材に引き続き、今年度は学生用の日本語教材を作成した。共通シラバスになって、クラス間で授業の説明やルールに差があると学生に不公平になるので、全学生が簡単に見ることができるようアカンサスポータルの時間割の上にアップロードした。



## ■学習支援事業

### ■初習言語履修相談会

4月5、6日、新入生を対象として初習言語ガイダンスを行った。例年どおり初習言語の特徴と魅力を伝えると同時に、大学改革とともに今年度からの履修形態の複雑化に対応するため、履修相談の側面も強化した。またこの変革で、理工学域と医薬保健学域の学生の一年次の初習言語履修がカリキュラム上困難になったが、関心を示す理系の学生たちも多く訪れた。それだけにいっそう、初習言語学習のメリットを伝え、彼らの知的関心を後押しするこうした場の貴重さが感じられた。

### ■ランチョンセミナー

6月から7月にかけての昼休み、「外国語学習週間」と題して、外国語教育部門の教員が以下のような連続セミナーを行い、外国語学習の魅力や効率的な勉強法、海外体験の楽しさなどを学生に伝えた。留学生や留学から帰って来た日本人学生も協力してくれた。

- |     |       |  |
|-----|-------|--|
| 第1回 | 6月20日 | 根本浩行：IELTSで勝ち取る派遣留学！：試験対策とIELTS勉強会       |
| 第2回 | 6月21日 | 西嶋倫一：今日からはじめるTOEIC対策                     |
| 第3回 | 6月23日 | 榎本剛士：ELPセンター「スーパーグローバル英語プログラム（学生向け）」～GO！ |
| 第4回 | 6月24日 | ブルカート香織：実践英語学習～Yelpのすすめ                  |
| 第5回 | 6月27日 | 根本浩行：モナシュ大学語学研修体験談：世界一住みやすい都市で学ぶ40日間     |
| 第6回 | 6月28日 | 早川文人：ドイツ語の魅力と学び方                         |
| 第7回 | 6月29日 | 矢淵孝良：中国語の魅力と学び方                          |
| 第8回 | 6月30日 | 平松潤奈：カザン——ロシア第三の首都：留学生による協定校紹介           |
| 第9回 | 7月1日  | 三上純子：フランス語の魅力と学び方——先輩、留学生、教員からのアドバイス     |



### ■IELTS集中講座

実施日時、参加者数は下記の通りである。

9月20日 26名

9月21日 25名

### ■TOEIC 集中講座

前年度に引き続き、英語学習アドバイザープログラムと連携して、休み期間（夏季・春季）に TOEIC 集中講座を実施した。今年度は、5 月の公開テストから出題形式が一部変更され（新形式）、団体特別受験制度によるテスト（IP テスト）はこれまでの形式が維持されたため（旧形式）、夏季集中講座では旧形式の講座をあわせて実施した。夏季集中講座では基礎的な内容に重点を置いたのに対し、春季集中講座は 3 月の公開テストに照準を合わせて直前対策を意識した内容とした。来年度は共通教育新カリキュラムの 2 年めであり、1 年生が TOEIC 準備コースを受講し、2 年生はほとんど全員 TOEIC の受験経験を持つことになる。今後はそういった変化を取り込んで内容を改良していくことになる。概要および参加人数（出席管理システムに記録された出席人数）は下記の通りである。（西嶋倫一記）

#### TOEIC 夏季集中講座

- 9 月 1 日 「旧形式」 TOEIC® 対策講座＜入門編＞（13 名）  
9 月 6 日 TOEIC® 対策講座＜基礎編＞模試＋リスニング（43 名）  
9 月 7 日 TOEIC® 対策講座＜基礎編＞模試＋リーディング（34 名）  
9 月 9 日 TOEIC® 「直前」 対策講座～直前だからこそ知りたい・体験したいポイント～（16 名）

#### TOEIC 春季集中講座

- 2 月 17 日 直前 3 週間 「直前に知っておきたい効率的な解き方」 講座（22 名）  
3 月 7 日 直前 1 週間 「模試＆本番 1 週間前にやるべきこと」 講座（11 名）

### ■ドイツ語検定試験直前対策相談会・冬季ドイツ語検定試験対策講座

6 月 26 日に行われる夏季ドイツ語技能検定対策として「ドイツ語検定試験直前対策相談会」を下記の日程で行った。  
夏季試験を受験しない学生も参加し、延数は 13 人。

- 6 月 16 日 12:15～45; 14:45～16:15  
6 月 17 日 12:15～45; 16:30～17:15  
6 月 20 日 13:00～15:00  
6 月 21 日 12:15～45  
6 月 22 日 12:15～45

「冬季ドイツ語検定試験対策講座」を下記の日程で行った。参加延数は、18 名。

- 11 月 4 日 16:30～  
11 月 11 日 16:30～

## ■検定試験

### ■IELTS

H28年度IELTS学内受験の実施日時、受験者数は下記の通りである。

第1回	7月16日	25名
第2回	9月24日	17名
第3回	1月7日	26名
第4回	3月18日	20名

### ■中国語検定試験

実質受験者数と合格者数(括弧内数字)

	第88回(3/27)	第89回(6/26)	第90回(11/27)	合計
準1級	0	1(0)	2(0)	3(0)
2級	1(0)	2(0)	6(3)	9(3)
3級	6(3)	5(4)	4(2)	15(9)
4級	13(9)	2(2)	1(1)	16(12)
準4級	1(1)	0	3(3)	4(4)
合計	21(13)	10(6)	16(9)	47(28)

会場責任者：杉村安幾子

試験監督者：杉村安幾子・趙菁・矢淵孝良

### ■ドイツ語技能検定試験

2016年度冬季ドイツ語技能検定試験(独検)は、12月4日に本学総合教育講義棟で行われた。本学学生の級別受験者数(延べ数)と合格者数(括弧内)は、以下の通りである。金沢大学で実施された受験者延数は97名。冬季ドイツ語技能検定試験は、北陸三県で本学が唯一の会場となっている(夏季については、富山大学会場で受験した本学学生の人数)。

	夏季	冬季	合計
1級		0(0)	0(0)
準1級		7(6)	7(6)
2級	7(4)	9(3)	16(7)
3級	4(2)	16(12)	20(14)
4級	1(1)	2(2)	3(3)
5級	0	0(0)	0(0)
	12(7)	34(23)	46(30)

#### ■フランス語検定模擬試験・実用フランス語技能検定試験

##### フランス語検定模擬試験

実用フランス語技能検定試験の日程に合わせ、春は6月8、9、10、15日、秋は11月10、11日に、2、準2、3、4級の模擬試験を実施。

参加者は2級2名、準2級5名、3級5名、4級5名。

2016年度実用フランス語技能検定試験受験者数（括弧内は合格者数）

	春季(6/19)	秋季(11/20)	合計
1級	0		0
準1級		1 (0)	1 (0)
2級	6 (3)	3 (1)	9 (4)
準2級	7 (4)	5 (3)	12 (7)
3級	8 (7)	7 (3)	15 (10)
4級	9 (8)	8 (7)	17 (15)
5級	1 (1)	0	1 (1)
合計	31 (23)	24 (14)	55 (37)

## ■留学支援事業

### ■海外留学フェア

7月7日5限 (場所:中央図書館国際交流スタジオ)

	16:30-17:15	17:15-18:00
中国	杉村、矢淵	杉村、矢淵
フランス	三上	三上
ドイツ	マウラー	マウラー
ロシア	根本	根本
アメリカ	クオン、榎本、ブルカート	クオン、榎本、ブルカート
イギリス	数見	数見
オーストラリア	根本	根本
TOEFL-iBT	西嶋、クオン	西嶋、クオン
IELTS	根本	根本



### ■オープンキャンパス

8月9、10日に金沢大学オープンキャンパスが開催され、外国語教育部門は、国際機構とともに、「留学・語学研修コーナー」を担当した。

全国各地から来校した高校生や保護者は、本学の派遣留学制度や外国语教育などについて、熱心に質問をしてくれた。



### ■初習言語アワー

語学研修や派遣留学を志す学生を主たる対象とし、学生同士の主体的・積極的コミュニケーションを目的として、授業内において本学学生と留学生との交流および会話練習の場を設けた。終了後の学生の感想は、日本人学生・留学生双方ともにかなりの好感触であり、今後も継続して実施することを考えている。

実施言語、日時、参加学生数などは以下の表の通り。

言語名	実施日時 授業時限	授業科目名	参加学生数	
			日本人	留学生
ドイツ語	12月5日 5限	ドイツ語A (充実クラスI)	20名 (1年生18名、チューターの国際学類 4年生女子2名)	3名 (レーゲンスブルク大学2名、デュッセルドルフ大学1名、全員男性)
中国語	12月7日 2限	中国語A (充実クラスII)	9名	6名 (出身地内訳：台湾1名、マレーシア1名、本土4名〔瀋陽、甘肅、山東、浙江〕)
フランス語	12月12日 5限	フランス語A (充実クラスII)	11名 (1年生6名、2年生1名、派遣帰国の4年生4名)	6名 (オルレアン大学1名、トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校2名、リヨン第3大学ジャン・ムーラン校2名、モントリオール大学1名)
スペイン語	1月10日 3限	スペイン語A3	40名	1名 (スペイン人女性)
	1月10日 5限	スペイン語C	11名	2名 (アルゼンチン人女性、エル・サルバドル人男性)
ロシア語	1月19日 3限	ロシア語B	6名	1名 (カザン連邦大学)
朝鮮語	朝鮮語では非常勤講師担当のBやCの授業に韓国人留学生が毎年1、2名参加しており、日頃からジョイントの授業が行われている。また、Kフレンズという文化サークルでも交流が行われている。12月16日に留学生と日本人学生の合同コンパを開催。			

## ■高大連携事業

### ■金沢市内高等学校の英語授業参観

今年度は、EAP 教育企画部より 3 名が SGH 指定校である金沢泉丘高等学校と、金沢大学付属高等学校の授業は、SGH 研究会の一環として行われた英語による特別授業であった。金沢泉丘高等学校の授業は、通常の英語授業（コミュニケーション英語、英語表現）であった。

### ■高等学校英語教員による授業参観と意見交換会

今年度は、金沢錦丘高等学校、小松高校、大聖寺実業高校の英語担当者が授業参観にこられた。授業後 EAP コース長と参加高等学校教員による整理会を行い、授業の説明や、英語による授業運営について意見交換した。

### ■GSC（グローバルサイエンスキャンパス）での英語授業

今年度、金沢大学はグローバルサイエンスキャンパス事業に採択され、理系の研究に興味のある高校生が、金沢大学教員による講義や、大学の設備を使った実験などを経験した。この事業では、参加者が国際的な視野やコミュニケーション力を身につけるための授業も行われ、ジョン・アトル准教授がアカデミック英語とディスカッションのクラスを担当した。

## ■社会貢献事業

### ■金沢大学公開講座「各国シリーズ くらしの文化」（会場：金沢大学サテライト・プラザ）

第1回	6月1日	杉村安幾子	〈中国編〉衣・食・住・買から探る中国人の心性
第2回	6月8日	平松潤奈	〈ロシア編〉共同生活から見るロシアの社会と歴史
第3回	6月15日	早川文人	〈ドイツ編〉都市・装飾・インテリア ——生活空間の変容とドイツ文化——
第4回	6月22日	ブルカート香織	〈アメリカ合衆国編〉メルティングポットからサラダボールへ ——進化し続ける多様性——
第5回	6月29日	三上純子	〈フランス編〉お金をかけず人生を楽しむ、フランス流シンプルライフ

## ■刊行物

- 『言語文化論叢』第21号
- 『外国語教育フォーラム』第11号
- 『初習言語ガイドブック』2017年度版